平成25年度の主な事業報告

社会福祉法人 緑友会

社会福祉事業

I 法人本部

【総括】

平成25年度は、法人本部をみどり園から移転し総務部門を集約して2年目を迎え、職員採用等の人事事務、法人全体の予算管理など、より一層総務機能を充実させた。またみどり園の増築工事の着手、清川ホームの屋根防水シート張替工事、伊勢原ふたば保育園の園庭拡張整備等により、施設面・設備面の整備・充実を図った。このような中で、みどり園の増築工事着手時の近隣挨拶の際に、土地を購入して欲しいとの要望を受け、機会を逃さないために購入を決断したり、本厚木ふたば保育園が入居しているビルのテナント退去のチャンスを受け、園児が運動する場として保育施設拡充を図るなど、当初の予定になかったことが次々と現れた年でしたが、毎月の理事会での協議や臨時評議員会での了承など、臨機応変かつ迅速な議論、さらには理解者からの即応性のある寄附金を受領する等、様々な方々の協力や応援に支えられたことにより、理想的な施設整備が飛躍的に進んだ1年となった。

以上のようなハード面での整備により、利用者の処遇改善や園児の健やかな育成に資することができたほか、サテライトつくしの利用者の増及び継続した作業受託等により就労継続支援B型事業所として新規開設の基礎固めができた。一方で、神奈川県から居宅介護事業所・移動支援事業所であるナイスの従業員数不足の指摘を受け、利用者を円滑に他事業所へ移管させたうえで事業所を廃止するなど変動のあった年であった。

また、ソフト面では、ホームページの再構築、施設毎の基本資料(パンフレット)の作成、福祉の輪拡げたいの集約号の発行など、法人や施設の広報の充実に努めた。また、代表者会議、処遇改善委員会、表彰委員会、資格等手当検討委員会等の内部会議の開催により、幹部職員の情報共有・意思統一を図ったほか、職員の処遇向上に努めた。

総じて、ハード面の整備・ソフト面の充実により、利用者に対するサービス向上や情報の発信、職員の処遇 向上に資することができ、健全で円滑な法人運営を図ることができた。

1 評議員会

平成 25 年 5 月 27 日

【議案】

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成24年度決算報告について
- ・定款の変更について

平成 25年 10月 21日

【議案】

・平成25年度第1次補正予算について

平成 26年 3月 25日

【議案】

- ・平成25年度第2次補正予算について
- ・平成26年度事業計画について
- ・平成26年度当初予算について
- ・定款の一部改正について
- ・理事の選任について・監事の選任について

【報告事項】

・予算の推移及び今後の見通しについて

2 理事会

平成 25 年 4 月 23 日

【議案】

- ・清川ホーム園舎屋根防水シート張替工事の入札について
- 伊勢原ふたば保育園園庭拡張工事の入札について

平成 25 年 5 月 28 日

【議案】

- ・平成24年度事業報告について
- ・平成24年度決算報告について
- ・定款の変更について

平成 25 年 6 月 28 日

【審議事項】

・金融機関からの借入について

【報告事項】

- ・工事の進捗状況等について
- ・広報戦略について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の 検討について

平成 25 年 7 月 23 日

【報告事項】

- ・工事の進捗状況等について
- ・広報戦略について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の検討について

平成 25年 8月 27日

【議案】

- ・みどり園増築工事の入札について
- ・本厚木ふたば保育園の賃貸借契約について

【報告事項】

- ・伊勢原ふたば保育園園庭拡張工事の竣工について
- ・障害者支援施設の配置医について
- ・みどり園農園整備及び隣地の状況について

平成 25年 9月 24日

【議案】

・みどり園の洗濯機及び乾燥機購入に係わる入札について

【報告事項】

- ・工事や計画の進捗状況等について
- ・伊勢原ふたば保育園保育所変更届について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の 検討について
- ・平成25年度職員意向調査について

平成 25年 10月 22日

【議案】

・平成25年度第1次補正予算について

平成 25 年 11 月 26 日

【議案】

- 伊勢原ふたば保育園給排水工事の入札について
- ・本厚木ふたば保育園(仮称)リトミックルーム屋内遊具設置の 入札について

【報告事項】

- ・工事や計画の進捗状況等について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の検討について
- ・平成25年度職員意向調査について

平成 25年 12月 24日

【議案】

- ・不動産(土地)の取得について
- ・伊勢原ふたば保育園既存園庭改修他工事の随意契約に ついて
- みどり園農園整備の随意契約について
- ・みどり園東南側仮駐車場整備工事の随意契約について
- ・監査に係る勧告事項改善報告について
- ・実地指導の指導事項に対する改善について

【報告事項】

- ・工事や計画の進捗状況等について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の 検討について
- ・平成25年度職員意向調査について

平成 26年 1月 28日

【議案】

・監査に係る勧告事項改善報告について(その2)

【報告事項】

- ・工事や計画の進捗状況等について
- ・職員のレベル向上等を目指した資格免許等への助成措置の 検討について
- ・平成25年度職員意向調査について

平成 26年 2月 25日

【議案】

- ・職員就業規則の一部を改正する規則について
- ・就労継続支援B型事業所の開設について
- ・つくし事業所運営規程の一部を改正する規程について
- ・指導監査の文書指摘事項に対する改善について
- ・顧問の委嘱について
- 伊勢原ふたば保育園施設長の任命について
- ・本厚木ふたば保育園施設長の任命について
- ・つくし施設長の任命について
- ・つくし相談室長の任命について
- ・アトリエヴェルデ施設長の任命について

【報告事項】

- ・工事や計画の進捗状況等について
- ・工事や計画の進捗状況等について(今後数年)

平成 26年 3月 26日

【議案】

- ・平成25年度第2次補正予算について
- ・平成26年度事業計画について
- ・平成26年度当初予算について
- ・定款の一部改正について
- ・評議員の委嘱について
- ・顧問の委嘱について

【報告事項】

・予算の推移及び今後の見通しについて

3 代表者会議

理事長、理事長代行理事、総合施設長、総務部長・総務副部長、各施設長・副施設長を構成員として、 毎月(年12回)開催。法人全体に係わる問題・課題等について協議を行ったほか、各施設の主な課題等 についての協議や事業の報告等、法人全体で共通認識や意思統一を図った。

また、平成26年4月1日付け人事異動に伴い、平成26年度の代表者会議構成員で予定者会議を2回開催し、新年度事業の円滑な実施に向け意思統一を図った。

4 広報戦略会議

理事長、顧問、担当理事2名、広報担当、総務部担当職員2名を構成員とし、年間10回の会議を開催。広報誌の内容、各施設ホームページのリニューアル及び基本資料(パンフレット)の作成、広報誌集約号の作成などに関して協議を行った。

・ホームページリニューアル完了

法人本部、みどり園、清川ホーム、伊勢原ふたば保育園、本厚木ふたば保育園、つくし

•基本資料作成

つくし、みどり園、本厚木ふたば保育園

・広報誌第1回集約号の発行

・広報紙「福祉の輪 拡げたい」

第20号(7月発行): [特集]厚生労働大臣からの感謝状・NEWS(12)・ピックアップ(4)・

もろさんが行く(3)・緑友会の事業紹介

第21号(1月発行): [特集]伊勢原観光道灌まつりへの協力・NEWS(12)・ピックアップ(4)・ もろさんが行く(2)・緑友会の事業紹介

5 処遇改善検討委員会

代表者会議の構成員により年5回開催。

- 9月に実施した職員意向調査で提案された職員の処遇に係る改善項目について検討を行った。 検討項目
 - ・看護のオンコール体制等の検討
 - ・調理におけるリーダー体制の検討
 - ・支援現場の事務処理(支援費請求)に関する検討
 - ・歓送迎会の合同開催等、法人全体の交流機会に関する検討
 - •保険の見直し
 - ・5年毎の基本給の状況調査の検討

6 表彰委員会

代表者会議の構成員により、厨房等の衛生管理における功績及び永年勤務者の表彰について協議を行った。

- ・功績表彰 清川ホーム
- •永年勤務者表彰

30年表彰 1名 20年表彰 2名 10年表彰 5名

7 医療担当者会議

看護師3名を構成員とし、月1回開催。利用者及び職員の健康管理・疾病予防対策等について協議し、 その対応を図った。

検討項目

- ・各施設の感染症罹患状況の報告及びその対策について
- 鳥インフルエンザ対策について
- ・看護職員の研修について
- ・腰痛健康診断について
- ・職場のメンタルヘルス対策について
- オンコール体制について
- ・緑友会の医療の質の向上のための検討について

8 資格等手当檢討委員会

職員のスキルアップを図り、もって法人が経営する施設で提供するサービスの向上を図るため、職員が取得する福祉系・看護系の資格に対する手当等の創設を検討する資格等手当検討委員会を設置した。委員会は5回の会議を開催し、具体的な手当創設等の検討結果について答申を行った。

9 衛生管理点検

衛生管理委員(非常勤特別職員)により、給食を提供している5施設の調理場、食品庫、食堂等の衛生管理点検を月1回以上、随時かつ抜き打ちで実施し、結果を理事長はじめ関係者に報告するとともに、指摘事項については各職場で改善の取り組みを行った。

実施施設

・みどり園 ・清川ホーム ・伊勢原ふたば保育園 ・本厚木ふたば保育園 ・つくし

10 施設整備等

・みどり園増築工事

(※)は、当初予算外の工事や取得

- ・みどり園洗濯機及び乾燥機の購入(※)
- ・みどり園隣接不動産(土地)の取得(※)
- ・みどり園農園整備工事(花壇農園)
- ・みどり園東南側仮駐車場整備工事(※)
- ・清川ホーム園舎屋根防水シート張替工事
- 伊勢原ふたば保育園園庭拡張工事
- ・伊勢原ふたば保育園給排水改修工事(乳児用トイレ改修)
- ・伊勢原ふたば保育園既存園庭改修工事(※)
- ・本厚木ふたば保育園(仮称)リトミックルーム屋内遊具設置(ふたばのもり)(※)
- ・本厚木ふたば保育園花壇整備工事(※)

Ⅱ みどり園

1 指定障害者支援施設 みどり園

(1) 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍数	69	69	69	68	69	69	69	68	69	69	69	69
入所	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
退所	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
通所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

(2) 行事

4 月	1 日		開園記念式
5 月	27 月		ふれあいチャリティーコンサート
6 月	30 目		地引網
7 月	28 目		サマーフェスティバルin清川ホーム
8 月	17 目		納涼祭
9 月	26 目 🧻	~27日	一泊旅行(湯河原温泉)
10 月	3 目 ~	~ 4 目	一泊旅行(伊香保温泉)
11 月	3 目		バザー
12 月	1 目		ミカン狩り
	16 目		クリスマス会
	23 目		向上高校チャリティーコンサート・もちつき大会
1月	14 目		新年会
	17 日		新春ふれあいチャリティーコンサート
3 月	4 日		日帰り旅行

(3) 防災

日時	訓練種別	訓練状況
4月 17日 10:00~	避難訓練 (日中火災想定)	食堂より出火想定で訓練を行った。
6月 19日 9:30~	避難訓練 (日中地震想定)	東海沖地震予知連より警戒宣言発令を想定して訓練を行った。利用者を園庭に直接避難誘導した。
6月 27日 9:30~	避難訓練 (夜間火災想定)	夕食後のフリー時間に、食堂より出火想定で訓練を 行った。とてもスムーズに行えていた。
7月 25日 9:30~	避難訓練 (日中地震想定)	東海沖地震予知連より警戒宣言発令を想定して訓練を行った。利用者を園庭に直接避難誘導した。
9月3日 10:30~	防災訓練 (地震警戒宣言発令想定)	避難訓練後、炊き出しを行い、火災訓練、担架による 搬出訓練を行った。
9月 13日 9:40~	避難訓練 (日中火災想定)	1階新棟洗面所より出火想定で訓練を行った。
10 月 12 日 9:30~	避難訓練 (がけ崩れ想定)	職員のがけ崩れに対する意識は向上してきているため、利用者へ避難の必要性を周知できるようにした。
11 月 7 日 13:30~	避難訓練 (夜間火災想定)	消防・相日防災立会いのもと訓練を行った。自ら行動がとれない利用者を再確認した。
11 月 29 日 9:35~	避難訓練 (日中火災想定)	食堂より出火想定で訓練を行った。
1月7日 9:40~	避難訓練 (日中火災想定)	2階リネン室より出火想定で訓練を行った。
1月 31日 9:40~	避難訓練 (日中地震想定)	東海沖地震予知連より警戒宣言発令を想定して訓練 を行った。利用者を園庭に直接避難誘導した。
2月7日 13:40~	避難訓練 (日中地震想定)	東海沖地震予知連より警戒宣言発令を想定して訓練を行った。利用者を園庭に直接避難誘導した。
3月 10日 9:40∼	避難訓練 (日中火災想定)	1階新棟洗面所より出火想定で訓練を行った。
3月 27日 9:30∼	避難訓練 (夜間火災想定)	夜間大型洗濯室より出火想定で訓練を行った。夜勤者 2名の時間帯を想定し訓練を行った。

[・]避難誘導の大切さを周知し、全ての職員がリーダーとなり得ることを想定した行動の確認を毎時 行っていけるように、職員研修で周知した。

[・]年2回の定期防災機器点検(業者による)に加え、自主点検も実施した。

(4) 広報

「園だより」を3回発行した。

・第155号(7月13日発行) 新年度あいさつ・開園記念日・ふれあいスポーツ広場伊勢原大会

外出報告

・第156号(11月9日発行) グリーンカーテン受賞報告・納涼祭・伊勢原市障害者スポーツ大会

·一泊旅行·職員紹介

・第157号(3月9日発行) クリスマス会・向上高校行事・新年会・どんど焼き報告・防災訓練報告

常設記事 グループ便り フォトギャラリー お知らせ 編集後記

(5) 権利擁護、本人活動支援

① 利用者自治会

年間9回「自治会」開催。旅行・納涼祭等の行事について話し合ったほか、要望や困ったことなどについて意見が出された。

② 人権委員会

年2回アンケート実施。利用者の呼称・利用者への情報提供・プライバシーの保護・インフォームドコンセントについて話し合った。

(6) 職員研修

日時	訓練種別	訓練状況
5月 30日 13:30~	防災研修 防災に係る説明	防災マニュアルを使用し、各種機材の使用方法や各種災害について学んだ。
6月 6日 13:30~	新人職員研修 講師:三田理事	三田理事を講師に迎え、自閉症について学んだ。
6月 27日 13:30~	医療研修 てんかん/バイタルサイン	てんかん発作の対処法/バイタルサインの基本
7月 25日 13:30~	応急救護 AEDの取り扱い	AEDを使った実技研修
8月 26日 13:30~	医療・介護研修 吸引について	吸引器の取り扱い
9月 5日 13:30~	虐待防止法研修 講師:堀江まゆみ	「支援者虐待に気づくために」をテーマに講師を迎え学んだ。
11 月 25 日 13:30~	救急法研修 喉つまりについて	マニュアルを参照し、ロールプレイ研修で学んだ
12 月 26 日 13:30~	手話 講師:小海秀純	聴覚障害者とのコミュニケーションについて
1月 27日 13:30~	介護研修 移動動作	ベッド・車椅子を使った実技研修
3月 10日 13:30~	権利擁護研修 講師:平本譲	職員による不適切なかかわりについてを中心に学んだ。

2 その他の事業

(1) 短期入所事業

年間 延べ人数 104人 延べ利用日数 433日

Ⅲ 清川ホーム

1 指定障害者支援施設 清川ホーム

(1) 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍数	53	53	53	53	53	53	53	53	53	52	52	51
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0

(2) 行事

5月 11日 ふれあいフェスティバル 7月 28日 サマーフェスティバルin清川ホーム20

8月 17日 12月 18日 1月 15日 みどり園納涼祭 クリスマス会 どんど焼き

月例行事 みんなの会

グループレクリェーション

	一泊旅行
Aグループ	9月3日~4日 千葉方面
Cグループ	9月17日~18日 千葉方面
B・Dグループ	10月22日~23日 千葉方面

(3) 防災

日時	訓練種別	訓練状況
4月 11日	図上訓練	職員の動きを再確認した。AEDの取り扱いを確
13:30~	心肺蘇生法	認した。防災設備(操作方法)等を再確認した。
5月 7日	避難訓練•消火訓練	落ち着いてスムーズな避難ができた。人員確認
13:30~	(火災:夜間想定)	もスムーズに行えた。消化訓練も実施した。
6月 26日	避難訓練・炊き出し訓練	避難訓練後、炊き出しを行い非常食にて昼食。
9:00~	(地震警戒宣言発令想定)	清川村総務課職員の立会いのもと実施した。
7月 9日	避難訓練	利用者に避難訓練の意識が定着してきた。
13:30~	(火災:夜間想定)	消火訓練も実施した。
8月 20日	避難訓練	職員2人体制の想定で実施したため、人員確認
13:30~	(地震:夜間想定)	に時間がかかった。
9月 10日	避難訓練	スムーズに避難場所まで移動できた。
13:30~	(火災:夜間想定)	消火訓練も実施した。
10 月 8日	避難訓練・炊き出し訓練	一世無訓練後、然さ出しを打い非吊浪に(昼浪。 訓練終了後、反省会を実施し問題点を確認し
9:00~	(地震警戒宣言発令想定)	た
11 月 12 日	避難訓練	落ち着いてスムーズな避難ができた。人員確認
9:00~	(火災:夜間想定)	もスムーズに行えた。消化訓練も実施した。
12 月 10 日	避難訓練・消火訓練	落ち着いてスムーズな避難ができた。
13:30~	(地震:夜間想定)	浄水器使用訓練も実施した。
1月 14日	避難訓練	落ち着いてスムーズな避難ができた。
13:00~	(火災:夜間想定)	人員確認もスムーズに行えた。
2月 12日	避難訓練•消火訓練	スムーズに避難場所まで移動できた。
13:30~	(地震:夜間想定)	
3月 12日	避難訓練	落ち着いてスムーズな避難ができた。
13:30~	(火災:夜間想定)	浄水器使用訓練も実施した。

年2回の定期防災機器点検(業者による)に加え、自主点検も実施した。

(4) 広報

「清川ホームだより」を2回発行した。

第119号(6月22日発行) お花見、ふれあいフェスティバル行事報告他

第120号(3月22日発行) 一泊旅行、クリスマス会行事報告他

常設記事 作業収益報告、お知らせ、編集後記

(5) 権利擁護、本人活動支援

① あおぞらプラン(かながわ知的障害者権利擁護プラン)の取り組み

神奈川県知的障害施設団体連合会が定めた「あおぞらプラン」に沿って、清川ホームでの実践課 題を4つの柱に整理し取り組みを進め、半期に一度まとめを行なった。 (①生命の安全と健康を保障②人権を尊重③自己決定、本人の意思を尊重④プライバシーの尊重)

② 苦情解決(厚木地区オンブズマンネットワークの取り組み)

年間11回の相談会を実施。延べ51名の利用者が相談した。オンブズマンが利用者の生活スペースに行き、利用者と話をし、気づいた点などを施設と話し合った。相談内容については、改善 や検討の必要に応じ、支援会議等で協議して対応した。また、職員とオンブズマンとの懇談会も 行った。

③ 生活改善委員会

施設全体の清掃、美化、季節感のあるくらしについて取り組んだ。 利用者アンケートにより、食事に希望メニューを取り入れたり、七夕飾りを作成したり、生活場面の 改善を行った。

④ 本人活動支援

利用者の声を聞く会

年間12回実施。今年度も食事に関する希望が多く寄せられた。利用者間の関係、日頃の生 活の問題など内容もバラエティに富んだものとなっている。また、利用者が発言することに慣 れてきて、落ち着いた雰囲気で話を進めることができるようになってきた。資料を用意し、文 字の情報も提供した。

(6) 職員研修

例年、毎月第2木曜日に職員研修を実施した。今年度は、人権・権利擁護をテーマで施設内研修を2 回実施し、AED機器の取り扱いについても2回実施した また、さがみ野ホームを見学して、高齢者対応についての研修も行った。

2 その他の事業

(1) 短期入所事業

年間 延べ人数 71 延べ利用日数 890日

IV 伊勢原ふたば保育園

- 1 認可保育所 伊勢原ふたば保育園
 - (1) 平成25年度園児人数

	4月	5 月	6 月	7 月	8 月	9月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0才	5	5	5	5	5	10	11	11	12	12	12	12
1才	15	15	15	15	15	15	16	15	15	15	15	15
2才	23	23	23	23	23	20	19	19	19	18	18	18
3才	28	28	28	28	28	27	27	27	27	27	27	27
4才	20	20	20	20	20	20	21	21	22	22	22	22
5才	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
合計	117	117	117	117	117	118	120	119	121	120	120	120

(2) 行事

11-	尹		
4	月	2 目	新入児歓迎会
4	Л	6 目	新年度保育説明会
		12 目	5歳児園外保育(芝桜見学)
5	月	24 日	5歳児園外保育(太佞兄子)
Э	Л	31 日	4歳児園外保育(城/腰公園)
c		20 日	誘拐防止教育指導
6	月	7 日	田植之体験
		14 日	4歳児園外保育(あやめの里見学)
_	п	18 目	5歳児園外保育(あやめの里見学)
7	月	1 日	プール開き
		2 日	七夕の集い
	_	20 日	夏まつり
9	月	6 日	引き渡し訓練
10	月	5 目	運動会
		11 目	稲刈り体験
		17 日	芋ほり(4,5歳児)
		18 目	3歳児園外保育
		22 日	~24日保育参観·懇談会
		28 目	ごみの分別収集等の環境教育
11	月	5 日	みかん狩り(5歳児)
		8 目	5歳児親子遠足(小田原わんぱくランド)
12	月	7 日	リズム発表会
		19 日	けやきの里との交流会
		20 日	クリスマス会
1	月	7 日	新年の集い
		14 日	~17日5歳児個人面談
		17 日	新春マラソン大会
		20 日	~24日4歳児個人面談
		24 日	伝承遊び会
		27 日	~31日3歳児個人面談
2	月	3 日	豆まき
		3 目	~ 7日2歳児個人面談
		10 日	~14日0, 1歳児個人面談
		17 日	幼児交通安全教室
3	月	3 目	ひなまつり
		7 目	卒園遠足(ズーラシア)
		11 目	お別れ会
		15 目	卒園式

(3) 防災

日時	訓練種別	訓練状況					
4月8日	避難訓練	年度初めの訓練に伴い、各クラスで避難・					
9:50~	(火災想定)	紙芝居等を通して学んだ。					
5月7日	避難訓練	園庭への避難。「おかしも」の約束を守って					
10:30~	(地震・火災想定)	避難することができた。					
6月8日	避難訓練	土曜日の異年齢での保育中の地震を想定					
15:30~	(火災想定)	して訓練を行った					
6月25日	避難訓練	保育士が不審者に変身し訓練を行った。					
10:45~	(不審者対策)	不審者から子ども達を離し安全を確保した					
7月16日	避難訓練	訓練の予告なしで行ったが適切な行動が					
18:10	(火災想定)	とれていた。					
8月8日	避難訓練	消防署への通報訓練及び非常ベルを鳴らす訓練を保育士が担当。午睡中の園児へ					
14:40~	(地震・火災想定)	の対応を適切に行った。					
9月6日	避難訓練	5歳児を対象に広域避難場所(成瀬小学					
9:45~	震、火災想定総合訓	校)までの避難訓練を行った。					
9月6日	引渡し訓練	避難訓練と同時に、16:30~17:00の時間帯に保護者対象の引渡し訓練を行っ					
16:30~17:00		同情に保護有対象の引援し訓練を行う た。					
10月3日	避難訓練	長時間保育時間中の災害発生を想定して					
9:00	(地震・火災想定)	訓練を行った。園内にいた保護者も参加した。					
11月1日	避難訓練	園外活動(散歩)中の訓練。スムーズに避 難でき、園に連絡後、速やかに園に戻っ					
10:45~	(地震、火災想定)	た。 とこ、国に圧縮板、座でがに国に戻りた。					
12月2日	避難訓練	園庭で自由あそび場面での避難訓練。速 やかに避難はできたが、園庭ということもあ					
9:25~	(火災想定)	り伝わりにくい点があったため、大きな声で 避難誘導することを徹底した。					
1月14日	避難訓練	正門側への避難路を絶たれた場合の避難					
11:45	(地震、火災想定)	訓練。水消火器を使用し訓練した。					
2月6日	避難訓練	早朝保育中の訓練で、登園時の保護者も					
8:10~	(地震想定)	参加した。					
3月10日	避難訓練	抜き打ちでの地震・火災発生を想定した					
15:00~	(火災想定)	が、速やかに避難し人員確認を行った。					

(4) 広報

- ○園だより、クラスだより、毎月発行
- ○保健だより、年4回発行
- ○保育園をより多くの方に知って頂けるようにパンフレット作りに着手した。

2 その他の取り組み

- (1) 地域育児センター事業
- ア 育児相談 延べ件数 38 件 施設開放時·電話相談·面談等
- イ 子育て家庭交流事業 ① 園庭開放

園庭を開放し、地域の子育て同士の交流、相互の情報交換の場を提供し、また、保育園児との交流 を図った。

② 成瀬地区の子育て支援の取り組み

年4回成瀬地区の子育て支援の取り組みとして、成瀬中学校の学区にある教育機関の教職員で構成している「伊勢原市教育センター 地域教育機関等連絡協議会 Bブロック」に当園 も参加。地域の挨拶運動を重点にのぼり旗を輪番で設置するなど交流を行ってきた。

ウ 中高生と園児の体験交流事業

夏期保育体験

○7月30日・31日・8月1日 3名 ○8月20日・21日・22日

市内在住の中高生に、夏休みを利用した保育体験を通して、生命の大切さとともに、弱い者に対する優しさを感じ取れるよう理解を促した。

工 世代間等交流事業

○11月18日 ケアセンター高森荘との交流会

ケアセンター高森荘に5歳児が訪問し、利用者の方と歌・手遊びなどのレクリエーションやプレゼント交換を行ない交流を図った。

○12月19日 ケアセンターけやきの里との交流会

24年度初めて、高森荘と同様の交流会を行った。

(2) 一時預かり事業

利用状況(延べ利用人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 合計
延べ 人数	0.5	2.5	14	15	7	6	6.5	6	1	4	1	3	66.5人

(3) 職員研修

平成27年度を目途に子ども・子育て関連3法が本格施行されることにより、保育情勢が大きく変わることが想定される中、保育関係の様々な場で保育士の質の向上が求められている。

新制度情報や園庭拡張に伴う環境構成に重点をおき、リーダー保育士も担当者になって問題提起を行い話し合った。また、行事についても多いとの意見もあったので改めて保育との繋がりの中で考えていくこととした。自己評価・園評価では評価結果を発表し、引き続き保育士として研鑚していくことを確認した。

(園内研修)

月	日	内 容	受講人数
5	2	現在の保育園情報と新制度について	16人
5	20	連携機関との関わりの必要性	16人
6	21	園庭拡張に伴う環境構成と遊びについて	16人
7	5	保護者対応	16人
10	21	環境構成(乳児)	17人
11	11	環境構成(幼児)	18人
12	16	行事のあり方	18人
1	24	リズムあそび、手あそび実践の交流	18人
2	27	自己評価・園評価を行って	18人
3	3	平成26年度学習会内容について	18人

(外部研修)

(外部研	修)		.r	1 -
月	目	場所	内 容	対象
4	27	横浜	神奈川県保育事業大会	保育士
5	28	港南台	4.5歲児保育研修	保育士
6	3~	港南台	子育て支援専門講座	保育士
11	29		6月3日~11月29日までの5回	
6	5~	港南台	乳児保育講座	保育士
11	20		6月5日~11月20日までの5回	
6	6	港南台	中堅保育士研修	保育士
10	23			
6	22	横浜	保育のためのお話手遊び	保育士
7	1	港南台	2歳児保育研修	保育士
7	25			
7	8	港南台	3歳児の発達と保育	保育士
7	24			
7	25	秦野	平成25年度特定給食施設講習会	調理員
7	29	伊勢原	夏季セミナー 思春期に向き合う	看護師
7	30			
8	29	伊勢原	防火管理新規講習	主任
8	30			
9	11	御茶ノ水	平成25年度保育所新任保育所長研修会	主任
9	13			
10	29	伊勢原	普通救命研修会	保育士
11	16	横浜	どならない子育て	保育士
11	18	横浜	幼児の運動あそび	保育士
11	29	横浜	発達障害児への効果的支援のあり方	看護師
12	13	高座渋谷	要保護·要支援児童対応強化研修	主任
1	24	伊勢原	平成25年度特定給食施設種別栄養管理講習会	調理員
1	28	横浜	食物アレルギーの栄養指導と保育所の役割	保育士
2	25	伊勢原	乳幼児から児童青年期までの心の発達・行動	保育士

近隣で行われる研修会に積極的に保育士を派遣し、職員会議において研修報告を行った。

V グループホーム げんき家

共同生活援助事業

1 利用者に対する支援

知的障害のある者が、地域で自分らしく生きることができるよう暮らしのサポートを行い、交流、共 感、体験を念頭に、利用者の立場に立ったサービスを提供した。

2 設置場所

伊勢原市桜台2-16-25 エクセル伊勢原201号 利用者 4名

3 ホームの1日の生活

時間	主な内容
7:00	起床
	朝食
	出勤
	【職場、施設、作業所など】
17:30	帰宅
	(世話人と夕食づくり)
18:30	夕食
	(世話人と食器片付け)
19:30	入浴
	自由時間
	就寝

※ 休日は、自由に過ごしていた。(帰宅、買い物、趣味嗜好の外出など)

大きな事故等もなく、利用者の地域生活に密着した支援ができた。

みどり園がバックアップ施設となっており、職員は世話人と協力体制のもと、土日の食事提供を行い ながら利用者の状況把握に努めた。

VI つくし 就労継続支援B型事業所

つくし 定員 30名 所在地 伊勢原市伊勢原3-6-7 (伊勢原スタジオ)

1 利用者数(月別の開所日数、1日平均利用者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
開所日数	21	21	20	22	17	19	22	20	20	19	19	20	20.0
在籍数	47	47	48	48	48	49	49	49	49	48	47	46	47.9
1日平均 利用者数	27	28	29	29	31	30	29	31	29	29	27	25	28.7
平均 作業工賃	12,967	12,324	13,227	14,826	16,704	12,619	12,660	13,036	18,644	13,143	12,875	13,097	13,844

※8月、12月は賞与を含む。

2 作業内容

施設内作業 自動車部品の下加工・選別・シール貼り、化粧箱組立、セット作業、

検針検品、段ボール組立, 小型家電リサイクル解体

施設外就労出向先の施設清掃、検品検針作業

自主事業 オリジナルカレンダー、絵葉書、手芸品等の販売、リサイクル品販売など

3 その他の活動

就労支援活動 ハローワーク合同説明会 一般企業に就労実績 3名 実習生受入 東海大学健康科学部看護学科、東海大学健康科学部社会福祉学科、

伊勢原ボランティアスクール

食事提供 4月から昼食を提供

4 行事

4 月	8 目		花見会
5 月	24 日		スポーツ交流会(秦野・伊勢原地区)
6 月	8 目		ほっぷすてっぷバザー
	28 目		日帰り旅行(富士山5合目)
7 月	5 目		平塚七夕祭り見学
8 月	17 日		みどり園納涼祭
	21 目		わいわいマーケット映画会
	27 目		暑気払い(厚木ビール苑、グラッチェ)
9 月	10 日		バーベキュー会(県精連秦野足柄上地区)
	21 目		伊勢原市障害者スポーツ大会
10 月	5 日 ~	~ 6 目	道灌祭
	11 日		ソフトボール大会(県精連)
11 月	21 日 ~	~ 22 目	一泊旅行(栃木県日光)
12 月	7 目		ふれあい福祉まつり
	11 日		宮ケ瀬イルミネーション
1月	19 目		市内合同新年会(精神関係団体)
2 月	21 日		秦野足柄上地区ブロック交流会(ボーリング大会)
	26 目		梅見会
	- 11 . 10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3. # H 3.2 A [-36 A-HH] 3

※ その他、スポーツ、絵手紙教室、お花見、クリスマス会、初詣、鏡開き、バレンタイン、映画鑑賞会、調理会など

5 防災

日時	訓練種別	訓練状況				
0 日 0 4 日	避難訓練	泪エ[ナンフ] ず)で放松でもち				
8月24日	(地震想定)	混乱なくスムーズに避難できた。				
2月19日	避難訓練	混乱なくスムーズに避難できた。				
2月19日	(火災想定)	(氏品なくグムーグ)(こ歴無 いさん。				

サテライトつくし 定員 10名 所在地 伊勢原市田中70-5 サンライトオアシス101.201

1 利用者数(月別の開所日数、1日平均利用者数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
開所日数	21	21	20	22	17	19	22	19	19	19	20	20	19.9
在籍数	1	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	3.8
1日平均 利用者数	1	3	3	3	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5	4	4.4	3.8	3.3
平均 作業工賃	18,900	18,450	16,550	19,600	12,262	14,738	16,350	13,706	11,010	12,030	13,050	12,450	14,925

※8月、12月は賞与を含む。

2 作業内容

施設内作業 クリーニング作業、ボールペン組み立て、化粧箱組立、ダンボール組立

3 その他の活動

実習生受入 伊勢原養護学校実習生受入

4 行事

4月30日	誕生会
5月11日	ふれあいフェスティバル
17日	誕生会
6月28日	日帰り旅行
7月19日	クッキング
8月21日	クッキング
9月26日	誕生会
10月24日	クッキング
11月14日	一泊旅行
12月19日	誕生会
1月23日	クッキング
2月20日	クッキング
3月20日	誕生会

5 防災

日時	訓練種別	訓練状況				
9月19日	避難訓練	混乱なくスムーズに避難できた。訓練後神奈川県総				
	(地震想定)	合防災センターを見学した。				
0 0 0 4 0	避難訓練	シ目 チュノ フ ム 。。。 ずノニン��誰できた				
2月24日	(火災想定)	混乱なくスムーズに避難できた。				

VII つくし相談室

相談支援事業

- 1 開所日数 266日 一日平均相談件数 28.1件
- 2 相談実績
- (1)相談実人数(障害者手帳による区分)

	身体 障害	重度心 身障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能障害	その他	総数
H24	4	0	14	71	3	3	5	100
H25	11	0	30	151	0	0	2	194

(2)相談登録者数

	身体 障害	重度心 身障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能障害	その他	総数
H24	9	0	14	93	0	3	7	126
H25	13	0	44	162	5	3	7	234

(3)支援件数

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子メール	個別支 援会議	関係機 関	その他	総数
H24	129	308	100	572	1	34	407	27	1,578
H25	526	1,103	138	2,437	16	120	3,146	0	7,486

主な支援内容

・福祉サービスの利用に関する支援(サービス等利用計画)
・健康医療に関する支援
・就労に関する支援
・その他合計
4,034件
1,017件
489件
1,886件

- 3 相談件数の急増の原因と対応
- (1)サービス等利用計画作成に伴う関係機関との連絡調整の増加
- (2)アウトリーチ(訪問・同行など)の回数・時間増加
- (3) 虐待のケースへの対応
- (4)市から困難事例・対応頻回事例の依頼
- (5)精神科医療機関からの依頼の集中

精神障害者の増加や支援体制などシステム確立への過渡期であること、伊勢原市内では精神障害者を主な対象とする相談支援事業所がつくし相談室しかないことから、上記(1)~(5)の状況となっている。このため、平成25年度から相談室常勤専従職員の設置を行った。

VII ナイス

居宅介護事業,移動支援事業

- 1 利用者状況について
- (1)利用者登録数 17名
- (2)障害種別登録者数(重複障害あり)

精神障害 13名 身体障害 2名 高次脳機能障害 2名

- 2 サービス別利用人数及びサービス内容について
- (1)サービス別利用人数 計 14名
 - ・家事援助のみサービス利用者数 2名
 - ・移動支援のみサービス利用者数 1名
 - ・家事援助と移動支援サービス利用者数 10名
 - ・移動支援と通院介護(身体介護あり)利用者数 1名
- (2)サービス内容

家事援助:掃除•整理整頓•調理等

移動支援:買い物への同行やイベントなどへの外出の同行

通院介護(身体介護あり):身体介護を行い通院同行し、受診状況を確認する。

- 3 事業所としての活動
 - (1)ホームヘルパー登録者数 4名(うち兼務1名)
 - (2)2か月に1回、ナイスケア会議を開催し、個々のケースの心身状況の確認及びサービス内容の検討をした。
- 4 ナイス閉鎖に関して

平成25年10月17日、18日及び28日に障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき神奈川県の監査を受けた結果、平成25年12月9日付けで従業員数が事業所指定の基準を満たしていないとの勧告を受けた。

このため、今後の利用者数の推移予想など事業の見通し、ナイス職員の意向等を総合的に検討した結果、平成25年度末をもって事業所を閉鎖することとした。

ナイスの利用者14名は他の事業所に円滑に引き継ぐことができ、またホームヘルパー4名のうち、1名は他事業所へ移り、1名は転職、2名は退職した。

公益事業

IX 本厚木ふたば保育園

認定あつぎ保育室 本厚木ふたば保育園

(1) 平成25年度園児人数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
0才	3	3	3	5	7	11	11	14	14	14	13	13
1才	19	21	21	21	21	21	21	23	23	23	23	23
2才	12	12	11	11	12	11	10	9	8	8	8	8
3才	11	12	12	12	12	12	12	14	14	14	14	14
4才	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4
5才	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	50	53	52	54	57	60	59	65	64	65	64	64

(2) 行事

4月 1日 入園式 1月 6日 新春おたのしみ会

5月 15 日 遠足(ぼうさいの丘) 20 日~2月7日 個人面談

27 日 防犯教室 2月 3 日 豆まき

6月 3 日~211個人面談 22 日 生活発表会

12 日 プラネタリウム鑑賞(3月 3 日 ひなまつり会

17 日 田村(5歳児) 6 日 お別れ遠足

7月 5日 七夕の集い 19日 幼児交通安全教室

8月 24 日 夏まつり25 日 お別れ会9月 5 日 引き渡し訓練28 日 卒園式

18 日 お月見会 31 日 修了式

10月 9日 プラネタリウム鑑賞(3・4・5歳児)

11 日 稲刈り(5歳児)

19 日 運動会

24 日 芋ほり

11月 5日 みかん狩り(4・5歳児)

12 日~14|保育参観

13 日 懇談会

22 日 遠足(平塚運動公園 3・4・5歳児)

12月 13 日 演劇鑑賞会(4.5歳児)

24 日 クリスマス会

(3) 防災

日時	訓練種別	訓練状況						
4月9日	避難訓練	各クラスで避難・消火・通報について紙						
10:00~	(図上、地震・火災想定)	芝居などを通して話し合った。 乳児クラス は保育士の動きを確認した。						
5月7日	避難訓練	各クラスで防災頭巾の被り方の説明をした。避難通路までの避難訓練をした。3・						
10:00~	(地震想定)	4・5歳児は園庭へ避難。						
6月8日	避難訓練	土曜日の保育時間中の火災発生を想定						
15:00~	(火災想定)	して、訓練を行った。						
6月14日	避難訓練	ale plante co. s. I fra No. +th.) s.						
15:00~	(火災想定)	非常階段を使い、避難した。						
7月9日	避難訓練	西側非常階段の火災を想定し、放送を						
8:10~	(火災想定)	聞いて保育士の指示で行動した。早朝 の職員配置にて訓練した。						
8月6日	避難訓練	長時間保育時間中の地震発生を想定して、訓練を行った。園内にいた保護者も						
17:30~	(地震想定)	参加した。						
9月5日	避難訓練	警戒宣言発令を想定して、紙芝居などを						
16:00~	(地震想定総合訓練)	通して話をした。						
9月5日	引渡し訓練	16:30~17:00の時間帯に保護者対象						
16:30~		の引渡し訓練を行った。						
10月8日	避難訓練	午睡中の火災発生を想定して、訓練を						
14:40~	(火災想定)	行った。						
11月5日	避難訓練	園外活動(散歩)中の初めての避難訓練。スムーズに避難でき、 園に連絡でき						
10:40~	(地震想定)	旅。						
12月10日	避難訓練	7階住居からの火災を想定し、放送を聞いて保育士の指示でビルの前まで避難						
8:45~	(火災想定)	した。						
1月7日	避難訓練	警戒宣言発令を想定して、指定避難場 所(厚木中学校)まで徒歩、おんぶ、避						
9:45~	(地震(震度5)想定)	所(厚木甲字校)まで徒歩、おんふ、避 難車で避難した。						
2月5日	避難訓練	隣のビルからの火災を想定し、近隣のさ つき公園まで徒歩、おんぶ、避難車で避						
15:30~	(火災想定)	型を公園まで徒歩、おんか、避難単で避 難した。						
3月4日	避難訓練	火災現場を把握し、適切な避難ができる						
9:45~	(火災想定)	ようにした。 (予告なし)						

(4) 広報

- えんだより、クラスだより、毎月発行
- ホームページ「おしらせ」欄を毎月更新し、行事写真は行事を行うごとに更新した。

(5) 一時預かり事業

幼稚園との連携(利用実人数)

月	4 月	5月	6 月	7 月	8 月	9月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
5歳児	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

その他の利用状況(延べ利用人数)

					8月								
延べ人数	29	22	26	26	24	13	18	11	26	19	21	25	260

(6) 職員研修

- 5月 1日 神奈川県防災センター実技研修(保育士2名)
 - 15 日 給食施設従事者講習会(衛生管理~食中毒予防について)(園長)
 - 31 日 子ども、子育て支援新制度説明会(園長)
- 7月 1日 私設保育施設等保育担当者研修会(保育士1名)
- 9月 9日 私設保育施設等保育担当者研修会(乳児保育の生活と遊び)(保育士1名)
 - 28 日 子ども、子育て支援新制度説明会(園長)
- 11月 12 日 食品衛生講習会(調理員1名)
- 12月 4日~6日 保育所初任保育所長研修会(主任保育士)
- 1月 15 日 私設保育施設等保育担当者研修会(異年齢集団の保育)(保育士2名)
- 2月 4日 子ども、子育て支援新制度説明会(主任保育士)
 - 28 日 児童発達支援事業ひよこ園研修会(保育士2名)
- 3月 3日~4日 防火管理者講習会(主任保育士)

みどり園 公益事業

(1) レスパイトサービス事業

Į	頁目	夏期	冬期	春期	単位		
実利用人数		47	18	21	人		
延利用人数		375	54	55	人		
延利用時間		2542	360	358	時間		
利用があった日	数	42	5	5	日		
土日休日利用		12	1	1	日		
一日平均利用	人数	8.9	10.8	11	人		
最多利用者の	利用日数	35	5 5				
昼食利用者	実人員	33	11	13	人		
生良利用有	延人員	227	31	21 55 358 5 1 11 5 13 31 15 44	人		
送迎利用者	実人員	26	15	15	人		
区型利用有	延人員	238	47	44	人		
年齢	平均 男/女	16.5 • 14.3/16.0	15.1 • 11.0/14.4	16.3 • 13.6/15.6	歳		
一种的	最小/最高	6/36	7/37	21 55 358 5 1 11 5 13 31 15 44 16.3·13.6/15.6 7/37 3 12 2 1 0 0 0 1 1 0 1 0 0	歳		
	養護学校	10	6	3	人		
	特別支援学級	21	9	12	人		
	施設等	5	2	2	人		
	ドリーム	2	1	21 55 358 5 1 11 5 13 31 15 44 4 16.3·13.6/15.6 7/37 3 12 2 1 0 0 0 1 0 1 1 0 0	人		
	ジャペル(株)	1	0	0	人		
	すぎな会 通所	1	0	0	人		
所属	デイエ房 花	2	0	21 55 358 5 1 11 5 13 31 15 44 16.3·13.6/15.6 7/37 3 12 2 1 0 0 0 1 1 0 0	人		
	ロータス授産センター	1	1	1	人		
	ロータス花水木	1	0	0	人		
	オアシス湘南	1	0	1	人		
	悠トピア	0	0	1	人		
	平塚ふたば会	1	0	0	人		
	日立製作所	1	0	0	人		
4 福昌の作泊	(乾味聯昌)	70	25	1.0	,		

支援員の状況(臨時職員) 70 25 18 人

サービスメニュー

夏期のみ

プール(夏期) ドライブ 散策 積み木 ビデオ鑑賞 スタンプ画の旗作り など

スポーツ広場のインストラクターと 共同で行う。(成瀬小開催日のみ)

(2) 地域生活支援事業【公益事業】

(日中一時支援事業)

年間 延べ人数 142人 延べ利用日数 817日

(余暇活動支援事業)

年間 延べ人数 24人 延べ利用日数 24日

清川ホーム 公益事業

(1) 地域生活支援事業

(日中一時支援事業など)

年間 延べ人数・延べ利用日数 246人(日)